

安 全 情 報

No 8 / 2016

邦人がよく利用するスーパーの前で警察官と犯罪者との間で銃撃戦が発生

3月8日(水)午後3時00分頃、カラカス首都圏エル・アティージョ市アティージョ地区にあるスーパー「ムラージャ」前で、警察官と犯人との間で銃撃戦が発生しました。

銃撃戦の末、犯人側2名が死亡し、残る4名が逮捕されましたが、最近では、経済状況の悪化により、こうしたけん銃による強盗事件や強盗犯人と警察官との間の銃撃戦が多発していることから、下記情報を参照頂き、注意をお願いします。

記

1 発生日時

平成28年3月8日(水)午後3時00分頃

2 発生場所

カラカス首都圏エル・アティージョ市アティージョ地区スーパー「ムラージャ」前路上

3 被害者等

死者

犯人 2名(他、逮捕者4名)

4 概要

エル・アティージョ市警察官2名は、ショッピングモール「パセオ・エル・アティージョ」での強盗事件発生の通報を受け急行したところ、ショッピングモール前で強盗団と鉢合わせとなり、6名の犯人は、発砲しながら上述のスーパー「ムラージャ」まで逃走しました。

そして、同スーパー前で、犯人とエル・アティージョ市警察官約50名との間で、約5時間にわたる銃撃戦となり、犯人側は手榴弾を数発投げるなど激しく抵抗しましたが、2名が射殺され、残る4名が逮捕されました。幸いにも一般人や警察官等に被害はありませんでした。

5 注意事項

(1) ベネズエラでは、1,200万丁のけん銃が流通していると言われ、その多くが犯罪等に使われています。また、許可無くけん銃を所持することは違法となりますが、多くの市民が、護身用に所持・携帯しているのが現状です。

(2) 外出中、発砲事件に巻き込まれた際は、直ぐにその場から避難することが重要です。それが不可能の場合は、その場に伏せるか、自動車や壁等の障害物に姿勢を低くして身を隠して下さい。ただし、自動車のドアや後部付近、木製のドア・壁、灌木等は銃弾が貫通しますので、必ず自動車のフロントエンジン付近やコンクリート製の壁、大木の幹等に身を隠すようにして下さい。